

1) 対象事業の名称等			
対象事業の名称	事業分野	事業総額(令和7年度事業費)	事業実施期間
小中高大連携による持続可能なインパクトシティののいち創生事業	まちづくり	14,298千円(6,673千円)	令和5年8月17日から令和8年3月31日

野々市市創生総合戦略推進会議の事業の評価		第3期ののいち創生総合戦略の位置付け	
☒ 第3期ののいち創生総合戦略のKPI達成に有効であった	☐ 第3期ののいち創生総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	基本戦略3	魅力的なまちを創る ～地域・広域連携によるまちづくり～ 横断的な戦略 「ののいち」のブランディング

2) 対象事業の概要
2023年度SDGs未来都市に選定された提案書に基づき、2050年までの脱炭素社会・循環型社会・ウェルビーイング社会・自然との共存共創社会の実現を見据えつつ、本市の魅力の向上や新たな産業の創出、そして、環境意識の更なる向上を図りながら若者の定住を促進するために、経済・社会・環境の三側面を重視した事業に取り組む。 本事業とSDGs未来都市の提案書に基づく事業を市内の小学校・中学校・高校・大学と連携し、若者が自分事として環境をはじめとした地域課題を解決する力を身につけることをより効果的に支援しながら、将来像の実現に向けて取り組みを進める。

3) 令和7年度の実施内容
●SDGs未来都市の推進に向けた各種ワークショップの開催 〔市民向けSDGsワークショップ〕 持続可能な社会の実現および住民のまちづくり参画を促進するため、木工や金継ぎ、プログラミングなど多岐にわたるテーマでSDGsワークショップを展開した。これらの取り組みを通じて、市民の環境意識の向上を図るとともに、市に対する愛着心（シビックプライド）の醸成に努めた。（参加者数 981名） 〔企業・団体向けSDGs研修事業〕 野々市市内におけるSDGsの普及促進および事業者の取り組み支援を目的として、ゲーミフィケーション教材を活用した企業・団体向け研修を実施した。「野々市市SDGs未来都市計画」に基づく市の施策について周知を図り、SDGsアクションカードゲームX（クロス）「ののいち版」を用いたワークショップを実施した。演習を通じて、SDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」精神への理解を深めるとともに、社会課題解決に向けたイノベーション創出の手法を習得する機会を提供した。（参加者数 126名） ●市と市民団体の協働による地域課題解決事業（SDGs未来都市協働事業） 〔グリーンカーテン事業〕環境や緑化の重要性についての理解促進に関する取り組み 〔ののいち・サステナブル・フェス事業〕フードロスやゴミ削減等に関する取り組み



金継ぎワークショップ

4) 対象事業の重要業績評価指標（KPI）と実績値						
〔達成率＝R7実績値÷R7目標値×100〕						
KPI①	市内大学卒業生の県内就職率					
	事業開始前 ⇒ 令和7年度	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R7実績値	R7達成率
	19%⇒ 22%	19.5%	20.5%	22%	22.1%	100%
KPI②	提案型SDGs協働事業の実施数					
	事業開始前 ⇒ 令和7年度	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R7実績値	R7達成率
	0事業⇒10事業（累計）	(R6年度に事業実施)	3事業（累計）	10事業（累計）	7事業（累計）	70%
KPI③	地域の拠点を活用したリスキングワークショップの参加者数					
	事業開始前 ⇒ 令和7年度	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R7実績値	R7達成率
	0人 ⇒ 160人（累計）	30人	80人(累計)	160人(累計)	1,584人（累計）	990%
KPI④	市民・企業向け環境ワークショップの参加者数					
	事業開始前 ⇒ 令和7年度	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R7実績値	R7達成率
	0人 ⇒ 300人（累計）	50人	150人(累計)	300人(累計)	1,974人（累計）	658%
事業の効果						
☐ 地方創生に非常に効果的であった	☒ 地方創生に相当程度効果があった	☐ 地方創生に効果があった	☐ 地方創生に効果がなかった			

5) 実績値を踏まえた今後の方針	
☒ 追加等 更に発展させる	(理由)
☐ 事業内容の見直し(改善)	「SDGs未来都市ののいち」の取組を深化させ、持続可能な未来に向けた歩みを加速させる。市民、企業、大学および関係機関との更なる連携のもと、多様な世代がまちづくりの主役として参画・活躍できる環境を整備することで、市への愛着と誇りを醸成する。これらを通じて、若年層をはじめとする市民の定住意欲を高め、次代に選ばれ続ける持続可能な都市としてのさらなる発展を図る。
☐ 事業の継続	
☐ 事業の継続の中止	
☐ 予定通り事業を終了	